

〔川崎医療福祉学会ニュース〕

川崎医療福祉学会 第43回研究集会

日時：平成24年11月14日(水) 13:30~17:00

場所：川崎医療福祉大学 10階 大会議室

司会 平野 聖

研究発表

(○印は発表者)

- (1) 在宅重症心身障害児(者)を持つ介護者のニーズと支援
—医療処置の有無との関連から—
川崎医療福祉大学大学院保健看護学専攻修士課程 ○矢吹紗百合
川崎医療福祉大学保健看護学科 三徳 和子
旭川荘療育センター児童院地域療育センター 村下志保子
旭川荘療育センター児童院院長・
川崎医療福祉大学リハビリテーション学科 井上 英雄
旭川荘理事長・川崎医療福祉大学医療福祉学科 末光 茂
- (2) ペリネイタル・ロスを経験した父親の心の整理のあり様とそのきっかけ
川崎医療福祉大学大学院保健看護学専攻修士課程 ○植村 良子
川崎医療福祉大学保健看護学科 中新美保子
- (3) 口唇裂・口蓋裂で複数回の手術を受けた子どもの体験に関する研究
川崎医療福祉大学大学院保健看護学専攻修士課程 ○松田 美鈴
川崎医療福祉大学保健看護学科 中新美保子
- (4) 家庭における母から娘への性教育と母娘関係
川崎医療福祉大学大学院保健看護学専攻修士課程 ○小山 裕子
川崎医療福祉大学保健看護学科 杉浦 絹子
- (5) 自閉症児に対する視覚的構造化による余暇スキルの指導
川崎医療福祉大学大学院医療福祉学専攻修士課程 ○小松原昌子
川崎医療福祉大学医療福祉学科 寺尾 孝士
川崎医療福祉大学医療福祉学科 重松 孝治
- (6) 自閉症児に対する構造化を用いたコミュニケーション支援
川崎医療福祉大学大学院医療福祉学専攻修士課程 ○大岡 和子
川崎医療福祉大学医療福祉学科 寺尾 孝士
川崎医療福祉大学医療福祉学科 重松 孝治

- (7) ダウン症候群の説明に必要な情報に関する研究
 —子どもがダウン症候群をもつと告げられた時に両親が得る情報について—
 川崎医療福祉大学大学院医療福祉学専攻修士課程 ○峠 和美
 川崎医療福祉大学医療福祉学科 升野 光雄
 川崎医療福祉大学医療福祉学科 山内 泰子
- (8) 福祉科高校生が持つ高齢者のイメージ
 川崎医療福祉大学大学院医療福祉学専攻修士課程 ○小川 知晶
 川崎医療福祉大学医療福祉学科 田口 豊郁
- (9) 高齢者の「その人らしい暮らし」の支援に関する先行研究の検討
 川崎医療福祉大学大学院医療福祉学専攻博士課程 ○牧田 幸文
 川崎医療福祉大学医療福祉学科 飯田 淳子
 川崎医療福祉大学医療福祉学科 長崎 和則
- (10) 座長 平野 聖
- (10) 情報デザインに配慮した自閉症児向けスケジュールの開発
 川崎医療福祉大学医療福祉デザイン学科 ○岩藤 百香
 京都橘大学都市環境デザイン学科 松本 正富
 川崎医療福祉大学医療福祉学科 小田桐早苗
 川崎医療福祉大学医療福祉デザイン学科 青木 陸祐
 川崎医療福祉大学医療福祉デザイン学科 真鍋 克己